

学校自己点検・自己評価



令和3年度の学校自己点検・自己評価の結果がまとまりました。

一次評価は、『赤十字看護専門学校自己点検・自己評価指針(平成27年度改定)』※1に基づき行いました。二次評価は、学校運営委員及び学校関係者(保護者1名)により行いました。

レーダーチャート(評価結果)には、在校生や保護者、卒業生等をお願い致しました調査結果が反映されています。ご協力ありがとうございました。これらの結果は、京一ニュースをはじめ、ホームページ上

に掲載し、公表に努めています。

今年度も引き続き、課題の明確化と改善のために教職員一同で取り組んでいるところです。身近な学校関係評価者として、職員の皆様には今後ともご支援ご協力宜しくお願い致します。

なお、領域VII(学生の募集と受け入れ)に関連する令和4年度入試結果も合わせて掲載いたします。

(看護専門学校)

※1赤十字看護専門学校の自己点検・自己評価指針(平成27年度改定)は、11領域(表に示すI~XI)、38中項目、63小項目、252指標から成り立っている。その<評価体制・評価方法>は、1.学校職員全員による第一次評価、2.一次評価結果に基づく学校運営会議による最終評価の2段階方式で行う。そして最終評価から導きだされた課題は、次年度の教育活動及び学校運営方針に反映し、改善を目指す仕組みになっている。

〈令和3年度保護者評価結果〉 (図1)

| 評価項目 | 令和3年度 |
|------------------|-------|
| I 教育理念・教育目的・教育目標 | 3.4 |
| III 教育活動 | 3.3 |
| V 学生支援 | 3.3 |

(4件法)

〈令和3年度自己点検評価結果〉 (図2)

| 領域 | 令和3年度 |
|------------------|-------|
| I 教育理念・教育目的・教育目標 | 4.0 |
| II 学校運営 | 4.0 |
| III 教育活動 | 4.0 |
| IV 学修成果 | 4.0 |
| V 学生支援 | 4.0 |
| VI 教育環境 | 4.0 |
| VII 学生の募集と受け入れ | 4.0 |
| VIII 財務 | 4.0 |
| IX 法令等の遵守 | 4.0 |
| X 社会貢献・地域貢献 | 4.0 |
| XI 国際交流 | 4.0 |

(4件法)

I教育理念・教育目的・教育目標

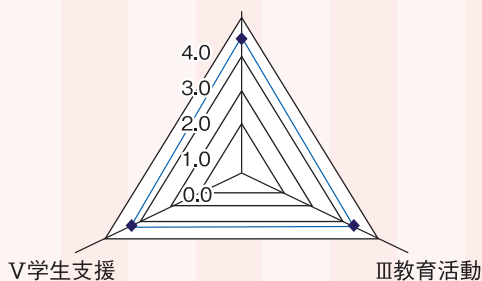


図1

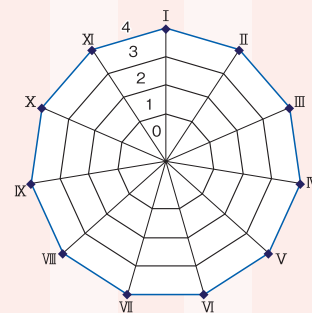


図2

〈令和4年度入学試験結果〉

| 入試方法 | 受験者 | 競争率 |
|------------|-----|------|
| 一般 | 58名 | 2.4倍 |
| 推薦 | 28名 | 1.1倍 |
| 特別選抜A(高校生) | 4名 | 2.0倍 |
| 特別選抜B(社会人) | 14名 | 4.6倍 |

～スタディセンター研修に参加して～

第90回生 伊勢 萌乃香

今回、研修を受けて自己理解を深めることができました。私は普段あまりストレスを感じると思うことはありません。そのため、今回自分がストレスを感じるのはどういう時だろう、ストレスを感じた自分にはどんな反応が起こるのだろう、ストレスを感じた時に何で心を癒すのだろうと、しっかり考えました。すると、私はストレスを感じた時にやる気がなくなる、だるさを感じる、黙り込む、そして心を癒そうと入浴しリラックスしたり、愛猫と触れ合うということが分かりました。今までにこのような症状があったにも関わらず、普段あまりストレスを感じていないと思っていたのは、自分自身のストレスに気づけていなかったのだとわかりました。

また、自己理解だけでなく、他者理解も深めることができました。まだ入学して1週間程しか経っていなかったため、同級生のことについて知らないことがたくさんありました。その中で、いくつかのグループワークを通して話したことがなかった人とも話すことができ、とても有意義な時間でした。特に印象に残っているのは、看護師を目指したきっかけや将来の看



撮影のためにマスクを外しています

護師像について語り合ったことです。それぞれに看護師を志した理由や背景があるということも知りました。これから、みんなで看護師という夢に向かっていきますが、他者理解は、そのためにとても必要なことだと思います。患者さんのそれぞれの人生の背景を考えていくことで、患者さんに寄り添い、より良い看護ができると考えます。

今後、実習などを通して、患者さんに関わっていくときには、患者さんの不安や緊張を和らげられるように、まずは自分自身がしっかりと落ち着きを保ち、ストレスを抱えないようにセルフケアもしていきたいと思えます。